

# 情報セキュリティ の徹底には eラーニング が効く。

最新  
**2016**  
改訂版

## 情報セキュリティの徹底には、 従業員の高い意識が必要です。

サイバー攻撃の拡大、マイナンバー管理の必要性など 企業における情報漏えいのリスクはかつてないほど拡大しています。情報セキュリティ対策を徹底するには、セキュリティシステムの導入、規定の策定だけでなく、従業員教育を徹底し、従業員のセキュリティマインドを高めることが重要です。eラーニングを活用すれば、全社員教育を効率的、安価に実現でき、情報セキュリティ教育を徹底することが可能になります。

情報セキュリティeラーニング

## 実践！情報セキュリティ講座（改訂版）

通常価格5,000円（税別）

NTT東日本取次販売特別価格

1ID  
91日間

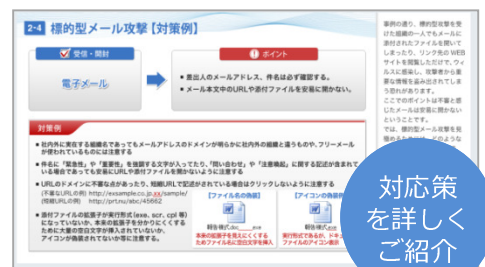
**4,500円**（税別）

10%  
OFF

**NEW** 標的型メール攻撃の仕組みと  
対策について詳しく解説！

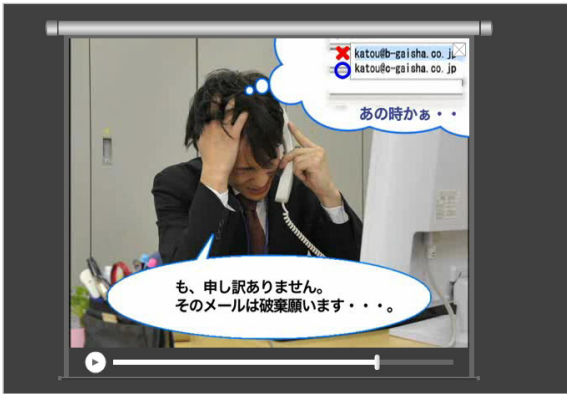


動画で  
仕組み  
解説



対策を  
詳しく  
ご紹介

## ■ 事例を映像でわかりやすく紹介！



## ■ 具体的な対策を詳しく解説！

**2-2 電子メールの誤送信防止【対策例】**

☑ 移送・送信

電子メール  
FAX

📌 ポイント

- 原則、重要な情報の送信は禁止
- 送信する場合、事前承認を取得
- 添付ファイル(メール)へのパスワード設定、暗号化
- 送信前の宛先確認及び送信後の到達確認 など

---

**対策例**

- 原則、個人情報や顧客情報等の重要な情報を送信しない(メール本文、添付ファイルのどちらも)。
- 重要な情報をメールする場合、上長等から事前に承認を得る。向上長等が承認する場合は宛先(必要経路等)を確認の上、承認する。
- 重要な情報をメール送信する場合、必ずパスワード設定や暗号化する(万一、ミスで送信した場合の漏えい防止)。
- アドレス帳に登録された送信先へ送信する。  
※手入力による入力ミスを防止する。
- FAXは短縮ダイヤルやテスト送信等により送信し、送信後に電話等により到達確認する。

## ■ 情報セキュリティの最新情報、関連データも満載！

**事件・事故によるダメージ(1/2)**

個人情報保護法に関する民事訴訟の増加に伴って「情報」に対する社会的信頼が低下し、顧客や取引先からの信頼が失われ、経営に悪影響を及ぼす恐れがある。

● 情報セキュリティ対策は、顧客・取引先、従業員に対する信頼を高めることにつながる

● 情報セキュリティ対策は、顧客・取引先、従業員に対する信頼を高めることにつながる

**委託先に起因する事件・事故の発生割合**

● 事業委託先からの情報漏えいによる事件・事故は全体の約1/3

年	委託先	自社
2012年度	20.1%	77.4%
2013年度	24%	71.6%
2014年度	35.6%	61.5%

**ウイルス対策**

📌 ポイント

アップダート忘れによるウイルス感染の防止

- 最新のウイルス定義ファイルの導入
- ウイルス対策ソフトウェアのインストール/更新/起動/実行/ログ取得/ログ確認
- 最新のウイルス定義ファイルのインストール/更新/起動/実行/ログ取得/ログ確認

**携帯電話・スマートフォンの管理**

📌 ポイント

万一の紛失や盗難発生時に容易に内容がわからないようにする

- 重要な情報の保管先・スマートフォンへの移行は事前承認を得る
- 重要な情報は事前承認を得る
- 重要な情報は事前承認を得る

確認テスト付き

充実の管理機能



全20問の確認テストで、学習内容の振り返り、定着化が可能です。



- ・ 受講者の学習状況やテスト結果を、簡単に確認可能です。
- ・ ID、パスワードのメール通知や、受講案内メール送信も可能です。

### ■ カリキュラム内容 学習時間：約1時間

#### ■ 第1章 情報セキュリティ対策の必要性と脅威

- 1-1 事件・事故の主な原因
- 1-2 なぜ情報セキュリティ対策は必要なのか
- 1-3 情報のライフサイクル
- 1-4 情報の機密種別

#### ■ 第2章 【事例紹介】情報セキュリティ“事故”とその対策例

- 2-1 電子メールの誤送信防止【事例】
- 2-2 電子メールの誤送信防止【対策例】
- 2-3 標的型攻撃【事例】 **NEW**
- 2-4 標的型攻撃【対策例】 **NEW**
- 2-5 委託先の管理【事例】
- 2-6 委託先の管理【対策例】
- 2-7 情報の保管管理【事例】
- 2-8 情報の保管管理【対策例】
- 2-9 その他事例

#### ■ 第3章 【事例紹介】情報セキュリティ“事件”とその対策例

- 3-1 私物媒体の持ち込みによる重要な情報の持ち出し【事例】
- 3-2 私物媒体の持ち込みによる重要な情報の持ち出し【対策例】
- 3-3 ソフトウェアの制限【事例】
- 3-4 ソフトウェアの制限【対策例】

#### ■ 第4章 情報セキュリティ事件・事故発生時の対応ポイント

- 4-1 事件・事故発生時の対応の重要性
- 4-2 紛失・盗難が発生した場合の対応ポイント
- 4-3 電子メールやFAXの誤送信が発生した場合の対応ポイント
- 4-4 事件・事故発生時の対応ポイント  
(PDF「情報セキュリティチェックシート」)

#### ■ 第5章 まとめ

- 5-1 自分自身を守るための情報セキュリティ対策

### ■ 対象者、活用方法

- ・ セキュリティシステム導入時の全社員向け研修
- ・ Pマーク取得企業の社員研修

### ■ 提供価格、提供条件

- ・ 定価：5,000円(税別)
- ・ **NTT東日本取次販売価格：4,500円(税別)**
- ・ 受講期間：91日間

#### ・ 推奨環境

- Windows Vista、7、8、8.1
- Internet Explorer 8、9、10、11
- Firefox(最新版)、Chrome(最新版)
- Mac OS X
- Safari(最新版)

PCでの視聴には、Adobe FlashPlayerをインストール頂く必要があります。

お問い合わせは、**NTTラーニングシステムズホームページ**をご確認ください。

NNTLS

検索

<http://www.nttls.co.jp/>